

ごあいさつ

医師 渡邊 駿

桜が咲く頃となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。この時期は常に出会いと別れがございます。すでにご存知の方もいらっしゃると思いますが、この度4年間勤めた和良診療所を異動することとなりました。

在勤中、住民の皆様には大変よくしていただき感謝の気持ちでいっぱいです。

思い返すと赴任したばかりのときは廣瀬先生と2人診療所で、患者さんやスタッフの顔と名前を覚えるのが精いっぱい、右も左もわからない状態で奔走していました。珍しく4月に桜が咲く中雪が降っていた景色が印象に残っています。

翌年からは所長として和良の地域医療に携わらせていただくことになりました。新型コロナウイルス感染症の流行もあり、いろいろなイベントや活動などが制限されるなか、いかにして住民の方々の健康づくりをサポートできるか試行錯誤してまいりました。お手数やご迷惑をおかけすることもあったかと思いますが、おかげさまで和良診療所、老健ともに今のところクラスタを起すこともなく、コロナ禍を乗り越えることができたと思います。

4年経った今は、住民の皆様とは顔なじみとなり、診療所外でも気軽に声がけいただくことが増えました。大人の方に限らず、小中学校の子たちも朝元気に挨拶をしてくれて、とてもうれしかったです。

2022年10月に開催された和良老健のお楽しみ会、2023年2月に開催された和良の文化祭では、スピリッツファイブの皆様と一緒に演奏させていただく機会もいただきました。多くの方にご来場いただきとても光栄でした。実は、大学の入学試験の面接の際に、医師になってやりたいことを聞かれ、「診療だけではなく、診療外でも住民の方々と関わりを持ちたい、例えば患者さんの前で演奏をして楽しんでもらいたい」と答えたことがありました。医師になり7年目でしたが、ついにその願いを和良町でかなえることができました。

外来でも皆様から温かい言葉をいただき、和良を離れるのがとても心細いですが、この4年間、皆様によくしていただいたことは一生忘れません。和良での貴重な経験をもとに、今後も診療していきたいと思っておりますので、皆様もこれからも末永く「まめ」に長生きしてください。

4月からは、堀 翔大医師が所長として赴任されます。診療所のスローガンである「予防を主とし、治療を従とする」、まめなかな和良21プランの和良町の目標である「全ての世代の人々が、自分の状況にあった健康づくりを、家庭や地域の支援をうけながら実践し、この和良で、いきいきと楽しくまめな生活を送ろう」を軸に、長年続く和良の健康づくりをバトンタッチして、ひきつづき和良を盛り上げていってくださると思います。変わらずの皆様にはご理解ご支援のほどよろしく願いいたします。

◇診療所からのお願い◇

各曜日の診療担当医が昨年度より変更となっている箇所がありますので、診療予定表を一度ご確認ください。予約の変更をご希望の場合は診療所へお電話ください。